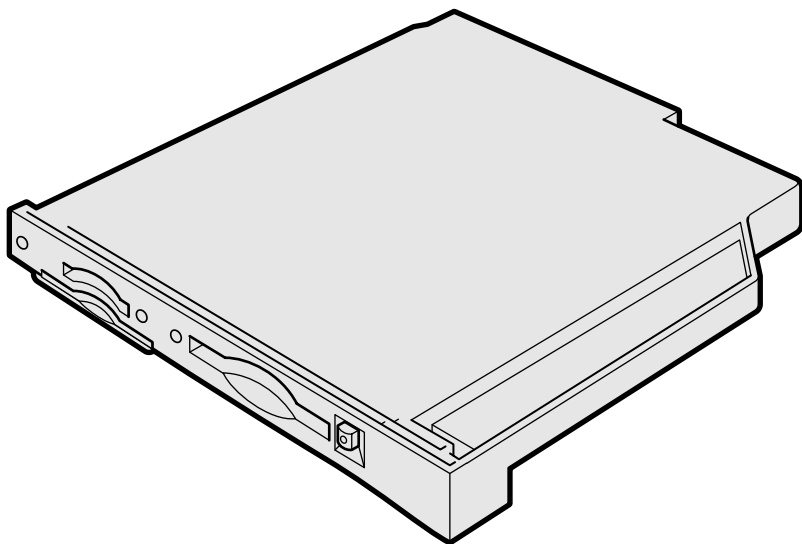


TOSHIBA

ブリッジメディア スロット 取扱説明書



保証書別添付

この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。

本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の説明

表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定されること”を示します。

- ＊１：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- ＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 外部記憶メディアに記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

- ・ 本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。
- ・ 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

もくじ

安心してお使いいただくために

もくじ	2
安全上のご注意	3
ご使用上のお願い	5
はじめに	9
1 同梱品の確認	11
2 各部の名称	12
3 取り付け／取りはずし	13
① マルチスタイルベイ機器について	13
② 本製品の差し替え	13
4 コンパクトフラッシュカード	20
① コンパクトフラッシュカード	20
② コンパクトフラッシュカードのセットと取り出し	21
③ コンパクトフラッシュカードを使う前に	22
5 メモリースティックを使う	24
① メモリースティック	24
② メモリースティックのセットと取り出し	25
③ メモリースティックを使う前に	26
6 スマートメディア	28
① スマートメディア	28
② スマートメディアのセットと取り出し	29
③ スマートメディアを使う前に	30
7 困ったときは	32
8 廃棄について	35
9 仕様	36

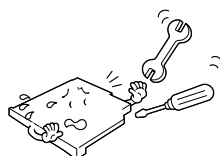
安全上のご注意

●本製品の取り扱いについて

⚠ 警告

分解・改造・修理しないこと

火災・感電・故障・ケガのおそれがあります。点検・修理は、お買い求めの販売店またはお近くの保守サービスに依頼してください。



分解禁止

ビニール袋などの包装材料は幼児の手の届かないところに保管すること

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。



指示

取りはずした小さな部品（カバー、キャップ、ネジなど）は、幼児の手の届かないところに置くこと

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



指示

⚠ 注意

本製品の上または近くに「花びん・コップ」などの水の入った容器や、「ステーブル・クリップ」などの金属物を置かないこと

異物（金属片・液体など）が本製品の内部に入ると火災・感電の原因となります。

異物が内部に入った場合は、すぐにパソコン本体の電源スイッチを切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリーパックは取りはずしてください。

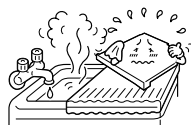
点検・修理は、お買い求めの販売店またはお近くの保守サービスに依頼してください。



禁止

ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないこと

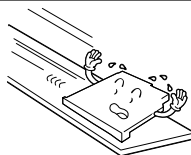
火災・感電の原因となります。



水場での禁止

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かないこと

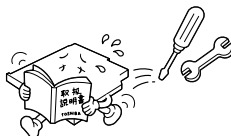
落ちたり、たおれたりしてケガをするおそれがあります。



禁止

本製品を接続したり、取りはずしたりする場合は、取扱説明書に記述されてあるところ以外は絶対に開けないこと

火災・やけど・感電のおそれがあります。



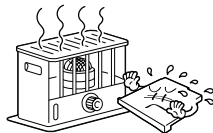
分解禁止

ご使用上のお願い

●本製品の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



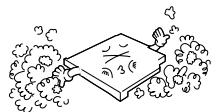
極端に低温になるところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



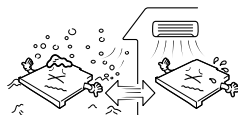
ほこりの多いところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、お買い求めの販売店またはお近くの保守サービスに点検を依頼してください。



急激な温度変化を与えないでください。

けつろ
結露が生じ、故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



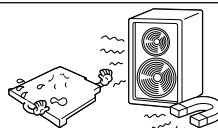
雷が鳴っているときは使用しないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



磁石、スピーカ、テレビ、磁気ブレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。

破損・故障の原因となります。



本製品を長時間使用する場合は、健康のために、定期的に休みを取り、目や筋肉をリフレッシュさせてください。



お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質・変形・変色の原因となります。



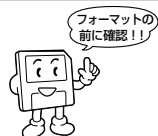
●外部記憶メディア内のデータ保護について※1

外部記憶メディアへ書き込み・読み出し中は電源を切ったり、外部記憶メディアを取り出したりしないでください。
データが消失するおそれがあります。



一度使用した外部記憶メディアをフォーマットする場合は保存されている内容を確認してください。

フォーマットを行うと、その外部記憶メディアに保存されていた情報はすべて消えます。



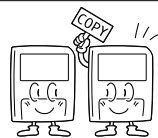
外部記憶メディアに保存しているデータは、万一故障が起こったり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。

外部記憶メディアなどに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。



●外部記憶メディアの使用環境、保管場所および取り扱いについて※1

外部記憶メディアは消耗品ですので、大切なデータはコピーしておくことをおすすめします。



ラベルは正しい位置からはみ出したり、重ね貼りしないでください。

外部記憶メディアの故障の原因となります。



ラベルに名前（タイトル）を記入するときは、鉛筆を使用しないでください。

芯のカスが入ると故障の原因となります。油性のフェルトペンでご記入ください。

また、ラベルに名前（タイトル）を記入してから、貼ることをおすすめします。



水がかかったり、湿気やほこりの多い場所、高温・低温になる場所へ保管しないでください。

データ消失や故障の原因となります。



※1 外部記憶メディアとは、スマートメディア、コンパクトフラッシュカード、メモリースティックを示します。

用途制限について

- 本製品は人の生命に直接関わる装置等^(※1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

※ 1： 人の生命に直接関わる装置等とは、以下のようなものを言います。

- ・ 生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・ 有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
- ・ 消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置 など

- 本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム^(※2)に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮^(※3)が必要となるので、当社営業窓口にご相談してください。

※ 2： 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。

(原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)

(集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)

※ 3： 特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フル・ブルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することを行います。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

●修理について

【無料修理（保証修理）】

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。

●部品について

【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から 6 年 6 ヶ月です。

●最新情報について

東芝ホームページ「dynabook.com」では、常に最新のサポート情報を提供しています。定期的に最新情報をご確認ください。

サポート情報：<http://www.dynabook.com/assistpc/index-j.htm>

はじめに

このたびは「ブリッジメディアスロット」をお買い求めいただき、ありがとうございます。本製品は、パソコン本体のマルチスタイルベイに取り付けることによって、コンパクトフラッシュカード、メモリースティック、スマートメディアを使用することができます。

本書は「ブリッジメディアスロット」の取り扱い方法および注意事項について説明しています。お読みになった後も、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

記号の意味

 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊１）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊２）の発生が想定されること”を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 参照	このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合 … 「 」 他のマニュアルへの参照の場合 … 『 』

＊１ 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

＊２ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

用語について

本書では、次のように定義します。

Windows Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版を示します。

標準値 パソコン本体購入時の状態で、本製品を取り付けたときのドライブの割り当てを示します。

標準値は次のとおりです。

コンパクトフラッシュカード …… E:

メモリースティック …………… F:

スマートメディア …………… G:

※ SD メモリカードをパソコン本体の SD メモリカードスロットに挿入しているときに本製品を取り付けた場合は、ドライブの割り当ては異なります。

記載について

- ・本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。

Trademarks

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。
- ・ コンパクトフラッシュは、米国 SanDisk Corporation の登録商標です。
- ・ MagicGate、マジックゲートメモリースティック、メモリースティック、メモリースティックロゴ、メモリースティック DUO はソニー株式会社の登録商標または商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

お願い

- ・ 購入時に定められた条件以外での、製品の複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。

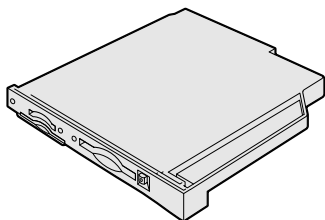
「保証書」は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

1 同梱品の確認

梱包箱から取り出したら、ブリッジメディアスロットと次の付属品がそろっているか確認してください。

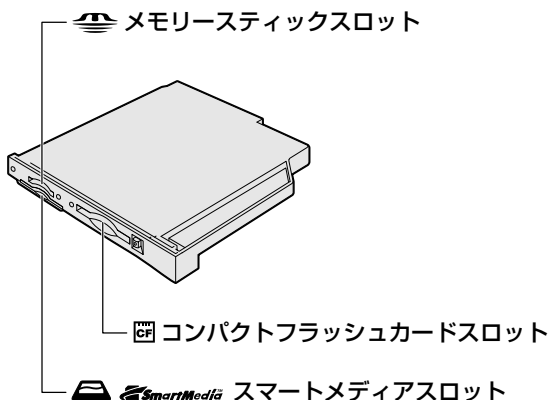
万一、不足しているものがあったり損傷しているものがあるときには、購入した販売店に相談してください。

- ブリッジメディアスロット



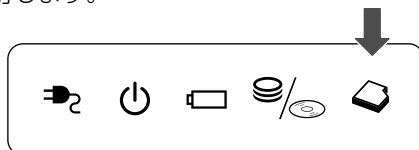
- 取扱説明書（本書）
- 東芝お客様登録カード兼保証書

2 各部の名称



1 ブリッジメディアスロットに関する表示

パソコン本体の電源が入っている場合、ブリッジメディアスロットとデータのやり取りをしているときは、パソコン本体のシステムインジケータにあるマルチスタイル LED が点灯します。



参照 システムインジケータ『DynaBook 応用ガイド』

ブリッジメディアスロットの取り扱いと手入れ

- 機器の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、水に浸した布を固くしぼってから拭きます。
ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 薬品や殺虫剤などをかけないでください。
- 使用できる環境は次のとおりです。
温度 5 ～ 35℃、湿度 20 ～ 80%
- 次のような場所で使用や保管をしないでください。
直射日光の当たる場所／非常に高温または低温になる場所／急激な温度変化のある場所（結露を防ぐため）／強い磁気を帯びた場所（スピーカなどの近く）／ホコリの多い場所／振動の激しい場所／薬品の充満している場所／薬品に触れる場所
- 使用中に本製品が熱くなることがあります。本製品の動作状況により発熱しているだけで、故障ではありません。

3 取り付け／取りはずし

1 マルチスタイルベイ機器について

本製品は、マルチスタイルベイ機器の1つです。マルチスタイルベイ機器は、パソコン本体のマルチスタイルベイに取り付けて使用します。

パソコン本体の購入時は、マルチスタイルベイにはウェイトセーバが取り付けられていますので、本製品に差し替えてください。

本製品以外のマルチスタイルベイ機器の詳細については、『マルチスタイルベイ機器に付属の説明書』を確認してください。

⚠ 注意

- マルチスタイルベイにはマルチスタイルベイ機器またはウェイトセーバのいずれかを取り付けてお使いください。
マルチスタイルベイの内部に異物やほこりが入ると、パソコン本体の火災・感電・故障の原因となります。また、内部に触れると感電のおそれがあります。
- マルチスタイルベイ機器には長い間使用していると熱を帯びるものがあります。
マルチスタイルベイ機器を取りはずす際にマルチスタイルベイ機器が熱い場合は、少し時間をおき、冷めてからマルチスタイルベイ機器を取りはずしてください。

2 本製品の差し替え

1 マルチスタイルベイ機器の差し替え

お願い

傷や破損を防ぐため、布などを敷いた安定した台の上にパソコン本体を置いて作業を行ってください。

1 データを保存し、アプリケーションを終了する

2 パソコン本体の電源を切る

参照 → 電源の切りかた『DynaBook まずはこれから』

3 パソコン本体に接続されている AC アダプタとケーブル類ははずす

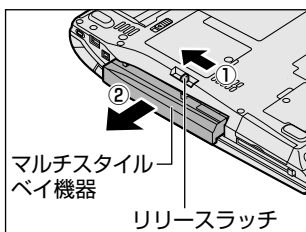
4 ディスプレイを閉じてパソコン本体を裏返す

5 マルチスタイルベイ用のネジがロック解除の位置（奥側）になっていることを確認する

ロックの位置（手前側）になっている場合は、ロック解除の位置に付け替えてください。

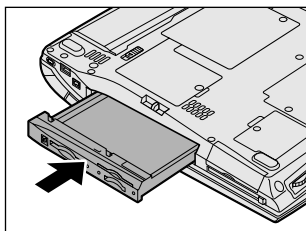
参照 マルチスタイルベイ機器のロック
「本項 3 マルチスタイルベイ機器のロック」

6 マルチスタイルベイ・リリースラッチをスライドし①、マルチスタイルベイ機器を引き出す②



マルチスタイルベイ・リリースラッチをスライドさせた状態で、機器をしっかりつかんで水平に引き出してください。

7 マルチスタイルベイに取り付ける機器を裏返し、しっかり差し込む



カチッと音がして、マルチスタイルベイ・リリースラッチがかかるまで差し込んでください。

8 必要であればマルチスタイルベイ機器をロックする

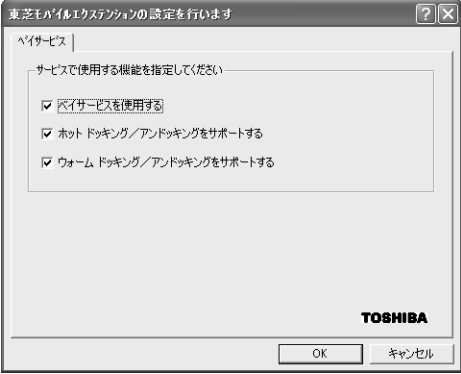
2 東芝モバイルエクステンション

「東芝モバイルエクステンション」の設定で、Windows を起動しているときやスタンバイ、休止状態のときにマルチスタイルベイ機器の取り付け／取りはずしができません。

購入時はどちらの設定も有効になっています。

参照 スタンバイ、休止状態『DynaBook 応用ガイド』

- 1 [コントロールパネル] を開き、[ パフォーマンスとメンテナンス] をクリックする
- 2 [ 東芝モバイルエクステンション] をクリックする



ベイサービスを使用する	下の 2 項目を使用できます。
ホットドッキング／ アンドッキングをサポートする	Windows を起動した状態でマルチスタイルベイ機器の取り付け／取りはずしができます。
ウォームドッキング／ アンドッキングをサポートする	スタンバイ、休止状態のときにマルチスタイルベイ機器の取り付け／取りはずしができます。

3 [OK] ボタンをクリックする

お願い

[ウォームドッキング／アンドッキングをサポートする] のチェックをはずした場合は、スタンバイ、休止状態のときにマルチスタイルベイ機器の取り付け／取りはずしを行わないでください。

本製品への差し替え

「東芝モバイルエクステンション」で「ホットドッキング／アンドドッキングをサポートする」と「ウォームドッキング／アンドドッキングをサポートする」のチェックがついているときに、マルチスタイルベイに本製品を取り付ける手順を説明します。これらのチェックをはずしたときは、「本項 1 マルチスタイルベイ機器の差し替え」の手順 1～8を行ってください。

お願い

- 傷や破損を防ぐため、布などを敷いた安定した台の上にパソコン本体を置いて作業を行ってください。
- マルチスタイルベイ機器を取りはずすときは、マルチスタイルベイ  LED が消灯していることを確認してください。

1 マルチスタイルベイに取り付けられている機器を取りはずす

〔ウェイトセーバの取りはずし〕

- ① ディスプレイを閉じてパソコン本体を裏返す
- ② マルチスタイルベイ用のネジがロック解除の位置（奥側）になっていることを確認する
ロックの位置（手前側）になっている場合は、ロック解除の位置に付け替えてください。
- ③ マルチスタイルベイ・リリースラッチをスライドし、ウェイトセーバを引き出す

〔他のマルチスタイルベイ機器の取りはずし〕

取りはずし方法については、『マルチスタイルベイ機器に付属の説明書』を確認してください。

2 本製品を裏返し、しっかり差し込む

カチッと音がして、マルチスタイルベイ・リリースラッチがかかるまで差し込んでください。

3 必要であれば本製品をロックする

本製品の取りはずし

「東芝モバイルエクステンション」で「ホットドッキング／アンドドッキングをサポートする」と「ウォームドッキング／アンドドッキングをサポートする」のチェックがついているときに、マルチスタイルベイから本製品を取りはずす手順を説明します。これらのチェックをはずしたときは、「本項 1 マルチスタイルベイ機器の差し替え」の手順 1～8 を行ってください。

お願い

- 傷や破損を防ぐため、布などを敷いた安定した台の上にパソコン本体を置いて作業を行ってください。
- 取りはずすときは、マルチスタイルベイ  LEDが消灯していることを確認してください。

1 本製品にセットしている、コンパクトフラッシュカード、メモリースティック、スマートメディアを取り出す

 参照 コンパクトフラッシュカードの取り出し
「4-② コンパクトフラッシュカードのセットと取り出し」

 参照 メモリースティックの取り出し
「5-② メモリースティックのセットと取り出し」

 参照 スマートメディアの取り出し
「6-② スマートメディアのセットと取り出し」

2 本製品の使用を停止する

- ① 通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコン () をクリックする
- ② 表示されたメニューから「USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:, F:, G:) を安全に取り外します」(標準値) をクリックする
- ③ 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、[閉じる] ボタン () をクリックする

3 ディスプレイを閉じてパソコン本体を裏返す

4 マルチスタイルベイ用のネジがロック解除の位置（奥側）になっていることを確認する

ロックの位置（手前側）になっている場合は、ロック解除の位置に付け替えてください。



マルチスタイルベイ機器のロック

「本項 3 マルチスタイルベイ機器のロック」

5 マルチスタイルベイ・リリースラッチをスライドし、本製品を引き出す

6 マルチスタイルベイに取り付ける機器を裏返し、しっかり差し込む
カチッと音がして、マルチスタイルベイ・リリースラッチがかかるまで差し込んでください。

7 必要であればマルチスタイルベイ機器をロックする

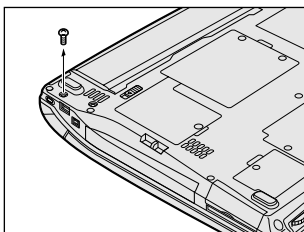
3 マルチスタイルベイ機器のロック

マルチスタイルベイ機器は、ネジでロックすることができます。購入時、ネジはロック解除の位置（奥側）にとめられています。必要に応じてネジをロックの位置（手前側）に付け替えてください。

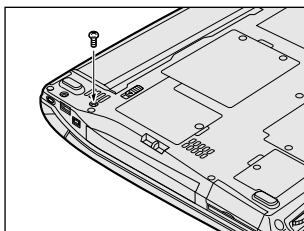
お願い

■ ネジをはすす際は、ネジの種類に合ったドライバを使用してください。

1 パソコン本体を裏返し、ネジをマルチスタイルベイのロック解除の位置（奥側）からはす



2 手順1ではすしたネジをマルチスタイルベイのロック位置（手前側）にとめる



4 コンパクトフラッシュカード

コンパクトフラッシュカードをコンパクトフラッシュカードスロットに差し込んで、データの読み出しや書き込みができます。

1 コンパクトフラッシュカード

本製品のコンパクトフラッシュカードスロットでは、Compact Flash Specification V1.4 準拠の TYPE I 対応コンパクトフラッシュカードを取り付けて使用できます。

お願い コンパクトフラッシュカードの使用にあたって

- 本製品で使用できるのは、コンパクトフラッシュ型メモリカードのみです。
- マイクロドライブ（TYPE II 対応）は使用できません。
- コンパクトフラッシュ型データ通信カードや IDE カードなどの、コンパクトフラッシュ I/O カードは使用できません。
- すべてのコンパクトフラッシュカードの動作確認は行っていません。
したがって、すべてのコンパクトフラッシュカードの動作は保証できません。
- コンパクトフラッシュカードの詳しい使いかたなどについては『コンパクトフラッシュカードに付属の説明書』を確認してください。

1 コンパクトフラッシュカードスロットに関する表示

パソコン本体に電源が入っている場合、コンパクトフラッシュカードとデータをやり取りしているときは、コンパクトフラッシュカード LED が点灯します。

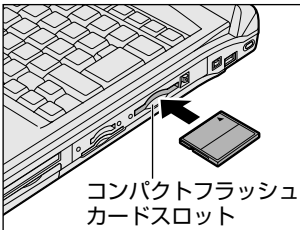


2) コンパクトフラッシュカードのセットと取り出し

コンパクトフラッシュカードをコンパクトフラッシュカードスロットに挿入することを「コンパクトフラッシュカードをセットする」といいます。

1 セット

1 コンパクトフラッシュカードの表裏を確認し、表を上にして挿入する



無理な力を加えず、静かに奥まで押してください。きちんと奥まで差し込まれていない場合、コンパクトフラッシュカードを使用できない、またはコンパクトフラッシュカードが壊れることがあります。

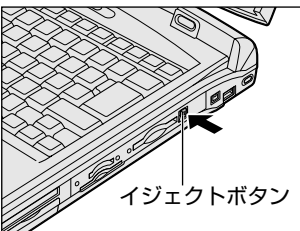
2 取り出し

1 コンパクトフラッシュカードLED が消灯していることを確認し、コンパクトフラッシュカードの使用を停止する

- ① [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする
- ② [リムーバブルディスク (E:)] (標準値) を右クリックする
- ③ 表示されたメニューから [取り出し] をクリックする

2 コンパクトフラッシュカードLED が消灯していることを確認する

3 コンパクトフラッシュカードスロットのイジェクトボタンを2回押す



1回押すとイジェクトボタンが出てくるので、もう1度力チツと音がするまで押してください。コンパクトフラッシュカードが少し出てきます。

4 コンパクトフラッシュカードをしっかりとつかみ、引き抜く

5 イジェクトボタンを押す

イジェクトボタンを収納します。

3 コンパクトフラッシュカードの内容を見る

1 [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

2 [リムーバブルディスク (E:)] (標準値) をダブルクリックする

[リムーバブルディスク (E:)] (標準値) 画面が開き、セットしたコンパクトフラッシュカードの内容が表示されます。

3) コンパクトフラッシュカードを使う前に

1 コンパクトフラッシュカードのフォーマット

フォーマットとは、コンパクトフラッシュカードにトラック番号やヘッド番号などの基本情報を書き込み、コンパクトフラッシュカードを使えるようにすることです。新品のコンパクトフラッシュカードは、コンパクトフラッシュカードの規格にあわせてフォーマットされた状態で販売されています。

再フォーマットをする場合は、Windows 上でフォーマットすることができます。

お願い

再フォーマットを行うと、そのコンパクトフラッシュカードに保存されていた情報はすべて消去されます、一度使用したコンパクトフラッシュカードを再フォーマットする場合は注意してください。

【 Windows 上でのフォーマット方法 】

- ① コンパクトフラッシュカードスロットに、コンパクトフラッシュカードをセットする
- ② [スタート] → [マイ コンピュータ] をクリックする
- ③ [リムーバブルディスク (E:)] (標準値) をクリックする
- ④ メニューバーの [ファイル] をクリックし、表示されたメニューから [フォーマット] をクリックする
[フォーマット-リムーバブルディスク (E:)] (標準値) 画面が表示されます。
- ⑤ [開始] ボタンをクリックする
- ⑥ メッセージの内容を確認し、[OK] ボタンをクリックする
フォーマットが開始されます。フォーマットが終了すると、メッセージが表示されます。
- ⑦ メッセージの内容を確認し、[OK] ボタンをクリックする
- ⑧ [閉じる] ボタンをクリックする

コンパクトフラッシュカードの取り扱い

コンパクトフラッシュカードを取り扱うときには、次のことを守ってください。

- コンパクトフラッシュカードに保存しているデータは、万一故障が起こったり、消失した場合に備えて、定期的に複製を作って保管するようにしてください。
コンパクトフラッシュカードに保存した内容の障害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 接触面（コンタクトエリア）を触らないでください。
ごみや異物が付着したり、汚れると使用できなくなります。
- 強い静電気、電氣的ノイズの発生しやすい環境での使用、保管をしないでください。
記録した内容が消えるおそれがあります。
- 高温多湿の場所、また腐食性のある場所での使用、保管をしないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属のケースなどに入れてください。
- 汚れたときは、乾いた柔らかい素材の布で拭いてください。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。

5 メモリースティック

メモリースティックをメモリースティックスロットに差し込んで、データの読み出しや書き込みができます。

1 メモリースティック

本製品のメモリースティックスロットでは、Memory Stick Specification V1.3 準拠のメモリースティックを取り付けて使用できます。

使用できるメモリースティックの種類は次のとおりです。

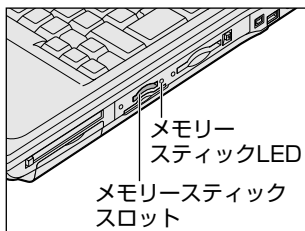
- メモリースティック
- マジックゲート メモリースティック
本製品は、著作権保護技術 MagicGate には対応していません。本製品では、著作権保護を必要としないデータの読み出し／書き込みのみできます。
- メモリースティック Duo
メモリースティック Duo に付属のメモリースティック Duo アダプタを取り付けてから、使用してください。

お願い メモリースティックの使用にあたって

- すべてのメモリースティックの動作確認は行っていません。
したがって、すべてのメモリースティックの動作は保証できません。
- メモリースティックの詳しい使いかたなどについては『メモリースティックに付属の説明書』を確認してください。

1 メモリースティックスロットに関する表示

パソコン本体に電源が入っている場合、メモリースティックとデータをやり取りしているときは、メモリースティック LED が点灯します。

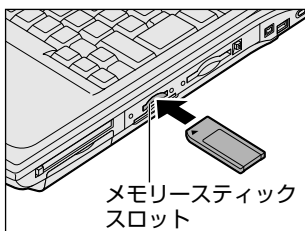


2) メモリースティックのセットと取り出し

メモリースティックをメモリースティックスロットに挿入することを「メモリースティックをセットする」といいます。

1 セット

1 メモリースティックの表裏を確認し、表を上にして挿入する



無理な力を加えず、静かに奥まで押してください。きちんと奥まで差し込まれていない場合、メモリースティックを使用できない、またはメモリースティックが壊れることがあります。

2 取り出し

1 メモリースティックLED が消灯していることを確認し、メモリースティックの使用を停止する

- ① [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする
- ② [リムーバブルディスク (F:)] (標準値) を右クリックする
- ③ 表示されたメニューから [取り出し] をクリックする

2 メモリースティックLED が消灯していることを確認する

3 メモリースティックをセットしたときと同じように少し押す メモリースティックが少し出てきます。そのまま手で取り出します。

3 メモリースティックの内容を見る

1 [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

2 [リムーバブルディスク (F:)] (標準値) をダブルクリックする

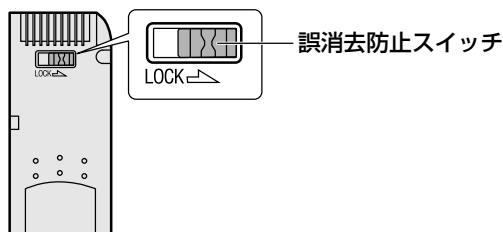
[リムーバブルディスク (F:)] (標準値) 画面が開き、セットしたメモリースティックの内容が表示されます。

3 メモリースティックを使う前に

1 誤消去防止スイッチ

大切なデータを誤って消去しないように、メモリースティックにある誤消去防止スイッチを「LOCK」状態に切り替えることにより、メモリースティックへの書き込み（保存）を禁止できます。「LOCK」状態を解除すると、データの書き込みも読み取りもできます。

誤消去防止スイッチの詳細については、『メモリースティックに付属の説明書』を確認してください。



2 メモリースティックのフォーマット

フォーマットとは、メモリースティックにトラック番号やヘッド番号などの基本情報を書き込み、メモリースティックを使えるようにすることです。

新品のメモリースティックは、メモリースティックの規格にあわせてフォーマットされた状態で販売されています。

再フォーマットをする場合は、Windows 上でフォーマットすることができます。

お願い

再フォーマットを行うと、そのメモリースティックに保存されていた情報はすべて消去されます、一度使用したメモリースティックを再フォーマットする場合は注意してください。

【 Windows 上でのフォーマット方法 】

- ① メモリースティックスロットに、メモリースティックをセットする
- ② [スタート] → [マイ コンピュータ] をクリックする
- ③ [リムーバブルディスク (F:)] (標準値) をクリックする
- ④ メニューバーの [ファイル] をクリックし、表示されたメニューから [フォーマット] をクリックする
[フォーマット-リムーバブルディスク (F:)] (標準値) 画面が表示されます。
- ⑤ [開始] ボタンをクリックする
- ⑥ メッセージの内容を確認し、[OK] ボタンをクリックする
フォーマットが開始されます。フォーマットが終了すると、メッセージが表示されます。
- ⑦ メッセージの内容を確認し、[OK] ボタンをクリックする
- ⑧ [閉じる] ボタンをクリックする

メモリースティックの取り扱い

メモリースティックを取り扱うときには、次のことを守ってください。

- メモリースティックに保存しているデータは、万一故障が起こったり、消失した場合に備えて、定期的に複製を作って保管するようにしてください。
メモリースティックに保存した内容の障害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 端子を触らないでください。
ごみや異物が付着したり、汚れると使用できなくなります。
- 強い静電気、電氣的ノイズの発生しやすい環境での使用、保管をしないでください。
記録した内容が消えるおそれがあります。
- 高温多湿の場所、また腐食性のある場所での使用、保管をしないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属のケースなどに入れてください。
- 汚れたときは、乾いた柔らかい素材の布で拭いてください。
- ラベルは正しい位置に貼ってください。
貼り替えるときに重ね貼りをしないでください。

6 スマートメディア

スマートメディア（SmartMedia）をスマートメディアスロットに差し込んで、データの読み出しや書き込みができます。

1 スマートメディア

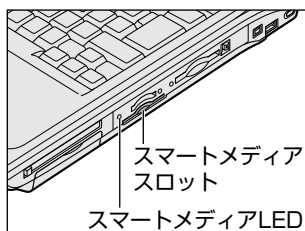
本製品のスマートメディアスロットでは、SmartMedia Specification V1.10 準拠の、3.3V のスマートメディア（RAM）を使用できます。

お願い スマートメディアの使用にあたって

- 本製品は、ID 機能には対応していません。
- SSFDC フォーラムで規定された仕様以外の機器で使用したスマートメディアは使用できません。
- すべてのスマートメディアの動作確認は行っていません。
したがって、すべてのスマートメディアの動作は保証できません。
- スマートメディアを使用しない場合は、専用の静電気防止ケースに入れて保管してください。

1 スマートメディアスロットに関する表示

スマートメディアとデータをやり取りしているときは、スマートメディア LED が点滅します。



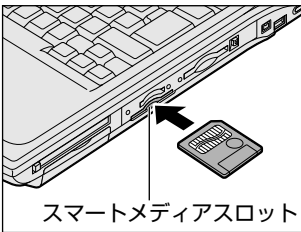
2) スマートメディアのセットと取り出し

⚠ 注意

- スマートメディアは必ず正しい手順で取り出してください。書き込み・読み出し中はスマートメディアLED が点滅します。書き込み・読み出しが終わるまでは電源を切ったり、スマートメディアを取り出したりしないでください。データやスマートメディアが壊れるおそれがあります。
- スマートメディアのコネクタ部分には触れないでください。静電気でも壊れる場合があります。
- スマートメディアは無理な力を加えず、静かに挿入してください。正しく挿し込まれていない場合、パソコンの動作が不安定になったり、スマートメディアのデータが壊れるおそれがあります。

1 セット

- 1 スマートメディアのコネクタ部分（金色の部分）を上に向け、スマートメディアスロットにゆっくり挿入する



2 取り出し

- 1 スマートメディアLED が消灯していることを確認し、スマートメディアの使用を停止する
 - ① [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする
 - ② [リムーバブルディスク (G:)] (標準値) を右クリックする
 - ③ 表示されたメニューから [取り出し] をクリックする
- 2 スマートメディアLED が消灯していることを確認する
- 3 スマートメディアをセットしたときと同じように少し押す
スマートメディアが少し出てきます。そのまま手で取り出します。

3 スマートメディアの内容を見る

1 [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

2 [リムーバブルディスク (G:)] (標準値) をダブルクリックする

[リムーバブルディスク (G:)] (標準値) 画面が開き、セットしたスマートメディアの内容が表示されます。

3 スマートメディアを使う前に

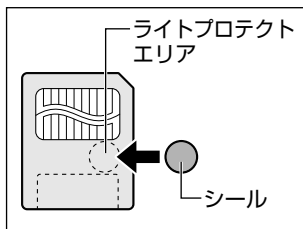
1 書き込み保護

大切なデータを誤って消去しないように、書き込み保護をセットし、スマートメディアへの書き込み（保存）を禁止できます。

書き込み保護のセット

ライトプロテクトエリアに書き込み禁止シールを貼る
この状態のスマートメディアには、データの書き込みはできません。

データの読み取りはできます。



書き込み保護の解除

ライトプロテクトエリアの書き込み禁止シールをはがす

お願い

一度使用してはがした書き込み禁止シールは、再利用しないでください。粘着力がおちてはがれやすくなります。機器内部ではがれると、故障の原因になります。

2 スマートメディアのフォーマット

フォーマットとは、スマートメディアにトラック番号やヘッド番号などの基本情報を書き込み、スマートメディアを使えるようにすることです。

お願い

- Windows上（[マイコンピュータ] 画面）でスマートメディアのフォーマットを行わないでください。デジタルカメラなど他の機器で使用できなくなる場合があります。
- 再フォーマットを行うと、そのスマートメディアに保存されていた情報はすべて消去されます。一度使用したスマートメディアを再フォーマットする場合は注意してください。

新品のスマートメディアは、スマートメディアの規格にあわせてフォーマットされた状態で販売されています。

再フォーマットをする場合は、スマートメディアを使用する機器（デジタルカメラなど）でフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については『使用する機器に付属の説明書』を確認してください。

スマートメディアの取り扱い

スマートメディアを取り扱うときには、次のことを守ってください。

- スマートメディアに保存しているデータは、万一故障が起こったり、消失した場合に備えて、定期的に複製を作って保管するようにしてください。
スマートメディアに保存した内容の障害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- スマートメディアのコネクタ部分を触らないでください。静電気の影響を受けて、記録した内容が消えるおそれがあります。
また、ごみや異物が付着したり、汚れると使用できなくなります。
- 強い静電気、電氣的ノイズの発生しやすい環境での使用、保管をしないでください。
記録した内容が消えるおそれがあります。
- 高温多湿の場所、また腐食性のある場所での使用、保管をしないでください。
- 持ち運びや保管の際は、スマートメディアに付属のケースに入れてください。
- スマートメディアが汚れたときは、乾燥した柔らかい清潔な布か、ティッシュなどで軽く拭いてください。
- ラベルは正しい位置に貼ってください。
貼り替えるときに重ね貼りをしないでください。

7 困ったときは

Q コンパクトフラッシュカードが認識されない

- A** コンパクトフラッシュカードが正しい向き（ラベル面が上）で、奥までしっかり差し込んであるか確認してください。

Q メモリースティックが認識されない

- A** メモリースティックが正しい向きで、奥までしっかり差し込んであるか確認してください。

Q スマートメディアが認識されない

- A** スマートメディアが正しくセットされていない可能性があります。
スマートメディアが正しい向き（金色のコネクタ部が上向き）で挿入されているか確認してください。

- A** スマートメディアのコネクタ部で、接触不良が起こっている可能性があります。
1 度スマートメディアを取り出してから、再度挿入してください。またスマートメディアが汚れている場合は、乾燥した清潔な柔らかい布か、ティッシュ等で軽く拭いてください。コネクタ部は、触ったり汚さないようにしてください。

Q スマートメディアに書き込み（データの保存）ができない

- A** 使用するアプリケーションソフトウェアでは対応していないフォーマットのスマートメディアを挿入している可能性があります。
フォーマットし直してから、スマートメディアを使用してください。
フォーマットは、スマートメディアを使用する機器（デジタルカメラなど）がある場合は、なるべくそちらで行ってください。
フォーマットを行うと、そのスマートメディアに保存されていた情報はすべて消去されます。よく確かめてからフォーマットを行ってください。

- A** スマートメディアが「書き込み禁止状態」になっていると、書き込み（データの保存）ができません。
スマートメディアを取り出して書き込み禁止シールをはがし、「書き込み可能状態」にしてください。

 参照 書き込み禁止状態について「6-③ スマートメディアを使う前に」

A スマートメディアの空き容量が少ないと、書き込み（データの保存）ができません。次のいずれかの操作を行ってください。

- 不要なファイルやフォルダを削除して空き容量を増やしてから、やり直す
スマートメディアから削除したファイルを元に戻すことはできません。よく確かめてから削除を行ってください。
- 空き容量が十分にある別のスマートメディアを使用する



**「フォーマットされていません」
「ディスクを挿入してください」とメッセージが表示された**

A 外部記憶メディア（コンパクトフラッシュカード／メモリースティック／スマートメディア）を挿入した状態でスタンバイや休止状態を行うと、復帰後、外部記憶メディアにアクセスできない場合があります。

1 度外部記憶メディアを取り出してから、再度挿入してください。



異常な臭いや過熱に気づいた！

A パソコン本体、周辺機器の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。安全を確認してバッテリーパックをパソコン本体から取りはずしてから購入した販売店または保守サービスに連絡してください。

なお、連絡の際には次のことを伝えてください。

- ・ 使用している機器の名称
- ・ 購入年月日
- ・ 現在の状態（できるだけ詳しく連絡してください）



操作できない原因がどうしてもわからない

A 本製品のトラブルの場合は、東芝PCダイヤルに連絡してください。

なお、連絡の際には次のことを伝えてください。

- ・ 使用している機器の名称
- ・ 購入年月日
- ・ 現在の状態（できるだけ詳しく連絡してください）

- A** 外部記憶メディア（コンパクトフラッシュカード／メモリースティック／スマートメディア）のトラブルの場合は、各外部記憶メディアのサポート窓口にお問い合わせください。

 **参照** 外部記憶メディアの問い合わせ先
『外部記憶メディアに付属の説明書』



本製品を廃棄したい

- A** 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

 **参照** 廃棄について「8 廃棄について」

8 廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体に問い合わせてください。

（本製品は、プリント基板の製造に使用するはんだに鉛が含まれています）

9 仕様

機種		ブリッジメディアスロット
カード側 インタフェース	コンパクトフラッシュ カードスロット	1個装備 Compact Flash Specification V1.4準拠 Type I のみ対応 コンパクトフラッシュ型メモ리카ードのみ対応 マイクロドライブ不可 コンパクトフラッシュ型データ通信カードや、 IDEカードなどのコンパクトフラッシュI/Oカ ード不可
	メモリースティック スロット	1個装備 Memory Stick Specification V1.3準拠 MagicGate非対応
	スマートメディア スロット	1個装備 SmartMedia Specification V1.10準拠 3.3V対応 ID機能非対応
使用環境条件		温度：5℃～35℃ 湿度：20%～80%Rh
外形寸法（突起部除く）		130.2(幅) x 142.1(奥行) x 18.5(高さ)mm
質量		約170g

東芝 PC ダイアル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えいたします。

（お問い合わせの際には「お客様番号」をお伺いしております。
（おらかじめ「お客様登録」を行っていただきますようお願い申し上げます。）

ナビダイヤル **0570-00-3100**（サポート料無料）

受付時間 / 9:00～19:00（祝日、12/31～1/3 を除く）

電話番号は、お間違えないようお確かめの上、おかけいただきますようお願いいたします。
お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の
最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点までの電話料金は有料となります。
海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様、NTT以外とマイライ
ンプラスなどの回線契約をご利用のお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ご注意：

- ・ ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。
これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではあ
りません。
- ・ ナビダイヤルでは、NTT 以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的に NTT 回
線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。

東芝 PC FAX 情報サービス

東芝 PC の商品情報、Q&A などを 24 時間お届けします。

043-270-1358

東芝 PC FAX 情報サービスでは音声FAX 応答システムの採用により、パソコンの各種情報
をFAXで提供しております。お手元のFAX（G3モード対応）から電話をおかけになり、音
声案内に従って操作してください。ただし、メンテナンスのため休止させていただくことが
あります。

- ・ 本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・ 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- 東芝 PC ダイアルにお問い合わせください。

ブリッジメディアスロット取扱説明書

2002 年 10 月 15 日

A1 版発行

MPW1124A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC 事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦 1-1-1

MPW1124A

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦 1-1-1

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

©2002 TOSHIBA CORPORATION
ALL RIGHTS RESERVED
Printed in Japan